第 108 回数学教育実践研究会

思い込みの危険例

レポート

平成 31 年 1 月 26 日 (土) ニッセイ M K ビル

数実研会員 安田富久一

思い込みの怖い話し

今年度の演習の時間に遭遇した実例を紹介する。

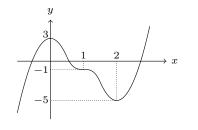
【 高校の先生が仰ってました!! 】

次の左の問題を、右の解答のように答えている学生がいた。

問題

 $y = 2x^3 - 6x^2 + 3$ について、 増減、凹凸を調べ(増減表を 作成すること)、極値・変曲 点を答え、グラフを描け。 – 学生の解答(微分計算・極値等の答え省略)

x	•••	0		1	•••	2	
y'	+	0	_		_	0	+
y''	_	_	_	0	+	+	+
y	~	3	~	-1	/	-5	♪



<私> 増減表、極値、変曲点、合うてるけど、グラフ変曲点の近辺で間違うてるで。

<学生> えっ。何処がですか。

<私> 増減表通り描いたらそんな風にならへんやろ。

<学生> 間違っていますか。

<私> 増減表に x < 1 でグラフは上に凸、と矢印で描いてるなあ。 そやのに、描いたあるグラフ x = 1 のすぐ左は下に凸になってるで。 変やろ。

<学生> でも、実際そんな風にしか描けません。

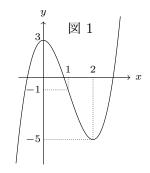
<私> そんなことないやろ。(右図 1 を描いて見せ) こうやって描いたらええやないか。

<学生> 先生、それ変曲点 (1,-1) の所でグラフが平になってません。

<私> 平になんかならへんやろ、この場合。

<学生> でも、高校の先生が 「変曲点ではグラフは平になる」

と仰ってました。



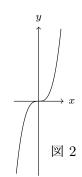
<私> グラフ平になるんやったら、そこで接線の傾き 0 になるはずやなあ。増減表見ても x=1 のとき y'<0 で 0 になってへんで。また、y'=0 になるとこ x=0,2 の所しかなかったんやろ。そやから、平になるはずないやないか。ちゃうか?!

(右図 2 を描きながら)

その先生、 $y=x^3$ のグラフの説明したとき、原点は変曲点になってて、平になる、と説明したんちゃうかあ。

そのときの印象が強かったんで、変曲点はどんな場合でも平 になる、いうて覚えてしもたんやないかなあ。

<学生> 問題と同じ感じのグラフで、僕は図 1 のように平に描かなかったら×にされ、訂正されました。



【一人じゃなかった】

別のクラスでも同じ間違いをしている学生が2人いた。

同じやりとりになった。同じ間違いで、同じ回答「先生がそう言っていた」があった

【 間違って覚え込んだのは? 】 その原因は以下のどれかだと考えられる

- (1)「変曲点ではグラフは平になる (x 軸と平行な接線を持つ)」とその先生が本当に信じている。
- (2) 先生の話しを何人かの生徒だけが単に誤解して受け取った。
- (3) 先生は誤解していないが、先生の授業での伝え方が誤解を生じる教え方であった。
- (4) 発達障害的なことが作用してこのような現象が起こった。

【留意】

この学生達が同じ高校出身かどうかは調べていない。しかし、複数学生が"高校の先生からそう 言われた"と言っている。

実際にそう思い込んでいる先生がいたり、生徒が勘違いを起こしやすい説明をしている先生が自 分の学校にいるかもしれない。誤解が生徒達に生じないようにするために、犯人捜しをすることな く、うまく各学校で処理されると良いと思う。

【余談】

本レポート作成途中、学生の解答の枠内の間違いグラフを描く際、簡単な数学の問題を自分で作って解いた。教材作りという視点での参考になるのではないかと思い、もう一つのレポート「教材は自分の中にある」として紹介する。

解決したいことを数学の問題に焼き直し、その数学の問題を解くことで解決を図る(解決したいことが数学以外の場合、数学化と呼ぶようだ。レポート「教材は自分の中にある」は、数学化のための基本練習という視点でのレポートとして紹介したい)。